

品川区の小中一貫教育

品川区教育委員会事務局指導課長 渋谷 正宏

1 品川区の公立小・中学校の現況

- 【資料 1】 品川区立学校 関係図
- 【資料 2】 入学希望申請の状況について
- 【資料 3】 平成 26 年度品川区立学校 教職員配置状況
- 【資料 4】 品川区立学校 固有教員配置状況一覧
- 【資料 5】 平成 26 年度区費非常勤講師 配当時数一覧
- 【資料 6】 品川区小中一貫教育要領 概要

2 施設一体型小中一貫校

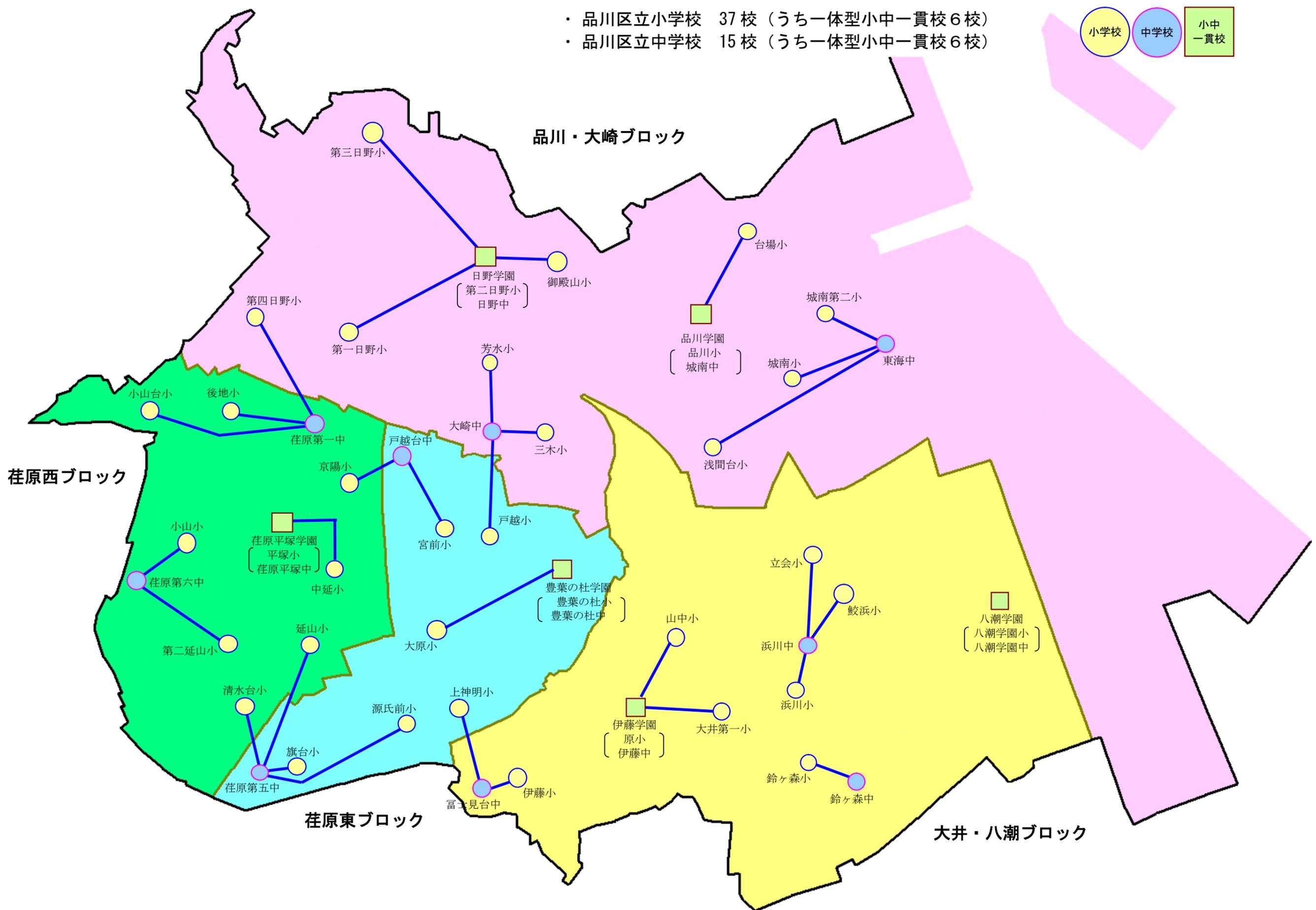
- 【資料 7】 施設一体型小中一貫校 学校運営組織一覧
- 【資料 8】 施設一体型小中一貫校 教員免許所持状況
- 【資料 9】 施設一体型小中一貫校 6年生内部生進学率・7年生内部生在籍率
- 【資料 10】 施設一体型小中一貫校 特徴的な行事一覧
- 【資料 11】 品川区立小中一貫校品川学園 教育課程・時程表・時間割
- 【資料 12】 品川区立学校児童・生徒 指導要録

3 小中一貫教育の成果

- 【資料 13】 学力・不登校に関する経年変化
- 【資料 14】 保護者アンケート
- 【資料 15】 教員アンケート

品川区立学校関係図

- ・ 品川区立小学校 37校（うち一体型小中一貫校6校）
- ・ 品川区立中学校 15校（うち一体型小中一貫校6校）



入学希望申請の状況について

1. 希望申請状況

① 小学校

No.	学校名	【平成26年度】		【平成25年度】		【平成24年度】	
		住民基本台帳 による予定数 (10月1日) (a)	希望申請数 増(b) 減(c)	住民基本台帳 による予定数 (10月1日) (a)	希望申請数 増(b) 減(c)	住民基本台帳 による予定数 (10月1日) (a)	希望申請数 増(b) 減(c)
1	品川学園 (品川小)	76	95 -17	46	96 -14	50	102 -9
2	城南	83	14 -34	62	8 -18	74	8 -28
3	浅間台	45	4 -21	47	5 -22	38	6 -22
4	三木	79	0 -40	80	1 -34	74	0 -26
5	御殿山	65	40 -14	86	24 -32	61	22 -28
6	城南第二	128	12 -57	117	5 -40	134	7 -52
7	第一日野	50	39 -6	44	43 -11	54	47 -10
8	日野学園 (第二日野小)	72	58 -27	50	113 -14	47	76 -15
9	芳水	102	25 -37	106	19 -50	80	17 -41
10	第三日野	141	33 -4	117	27 -7	96	46 -5
11	第四日野	88	2 -52	85	0 -58	79	2 -64
12	大井第一	131	57 -32	127	48 -24	120	56 -26
13	鮫浜	62	3 -39	67	2 -42	65	4 -44
14	山手 伊藤学園 (伊藤小)	73	25 -23	75	21 -24	90	13 -36
15	立会	69	43 -3	61	54 -4	55	55 -6
16	浜川	100	19 -52	108	14 -65	94	12 -50
17	伊藤	78	12 -10	55	4 -5	76	3 -16
18	鈴木森	90	18 -14	93	22 -14	70	15 -13
19	台場	76	18 -41	48	5 -34	41	3 -26
20	京陽	67	14 -14	68	21 -17	59	15 -15
21	杜松	-	-	-	-	32	4 -18
22	延山	61	6 -11	77	15 -14	56	17 -13
23	中延	39	4 -25	55	7 -47	46	2 -35
24	小山	70	17 -14	70	31 -22	45	15 -18
25	大原	53	10 -7	38	11 -7	44	12 -13
26	宮前	50	6 -28	53	4 -25	41	5 -19
27	大間窪	-	-	-	-	54	24 -4
28	源氏前	49	0 -20	51	3 -22	43	1 -24
29	第二延山	113	27 -11	94	39 -10	96	35 -5
30	後地	35	5 -13	51	5 -16	46	10 -12
31	戸越	55	24 -12	59	30 -9	49	20 -11
32	旗台	52	16 -5	42	21 -4	40	21 -1
33	上神明	38	4 -11	31	1 -7	34	2 -13
34	荏原平塚学園 (平塚小)	49	30 -16	49	39 -33	51	33 -26
35	清水台	39	1 -18	41	3 -20	30	1 -18
36	小山台	52	19 -2	62	21 -5	55	22 -2
37	八潮学園 (八潮学園小)	72	13 -8	85	15 -9	83	10 -4
38	豊葉の杜学園 (豊葉の杜小)	67	49 -9	83	27 -20	-	-
39	合計	2,679	785 -785	2,574	824 -824	2,401	783 -783
	抽選校	住民基本台帳 予定数に対する率	29.3%	住民基本台帳 予定数に対する率	32.0%	住民基本台帳 予定数に対する率	32.6%

② 中学校

No.	学校名	【平成26年度】		【平成25年度】		【平成24年度】	
		住民基本台帳 による予定数 (10月1日) (a)	希望申請数 増(b) 減(c)	住民基本台帳 による予定数 (10月1日) (a)	希望申請数 増(b) 減(c)	住民基本台帳 による予定数 (10月1日) (a)	希望申請数 増(b) 減(c)
1	東海	189	36 -53	176	26 -65	190	31 -64
2	品川学園 (城南中)	159	95 -55	171	111 -56	144	81 -61
3	日野学園 (日野中)	221	110 -47	250	133 -58	250	118 -53
4	大崎	181	23 -108	191	21 -109	139	24 -70
5	浜川	152	24 -75	137	15 -98	145	29 -73
6	伊藤学園 (伊藤中)	282	31 -32	246	42 -32	246	83 -19
7	鈴木森	153	9 -54	167	15 -49	147	10 -60
8	富士見台	96	28 -37	94	17 -28	92	11 -37
9	荏原第一	133	93 -48	125	104 -63	136	96 -42
10	荏原第五	141	29 -33	136	38 -34	150	46 -37
11	荏原第六	81	100 -9	69	80 -7	61	71 -10
12	戸越台	70	100 -19	72	122 -24	84	80 -25
13	荏原平塚学園 (荏原平塚中)	220	21 -147	210	15 -140	172	26 -121
14	八潮学園 (八潮学園中)	90	16 -10	79	17 -13	81	7 -16
15	豊葉の杜学園 (豊葉の杜中)	151	59 -47	148	61 -41	161	27 -52
	合計	2,319	774 -774	2,271	817 -817	2,198	740 -740
	抽選校	住民基本台帳 予定数に対する率	33.4%	住民基本台帳 予定数に対する率	36.0%	住民基本台帳 予定数に対する率	33.7%

平成26年度品川区立学校 教職員配置状況

H26.7.1現在

小学校 37校(小中一貫校含む)

		教員系								行政系			総合計
校長	副校長	教諭			養護教諭		栄養教諭		合計	事務職員	学校栄養職員	合計	
		教諭	主幹教諭	指導教諭	教諭	主幹教諭	教諭	主幹教諭					
33	41	591	48	0	32	3	1	0	749	35	15	50	799

中学校 15校(小中一貫校含む)

		教員系								行政系			総合計
校長	副校長	教諭			養護教諭		栄養教諭		合計	事務職員	学校栄養職員	合計	
		教諭	主幹教諭	指導教諭	教諭	主幹教諭	教諭	主幹教諭					
14	17	243	32	1	13	2	1	0	323	15	7	22	345

小中一貫校(6校)の教員配置一覧

		校長	副校長	基本定数						加配定数			区固有教員	合計
				通常の学級			特別支援学級			指導方法	小2加配 中1加配	統合校 加配		
				教諭	(主幹 配置数)	養護	固定 知的	通級 情緒						
日野学園	第二日野小	1	3	21	0	1	0	0	1	0	0	1	28	
	日野中			18	0	1	3	0	3	0	0	1	26	
	計			39	0	2	3	0	4	0	0	2	54	
伊藤学園	原小	1	3	20	1	1	3	0	1	1	0	1(主幹)	31	
	伊藤中			22	4	1	3	0	2	1	0	1	34	
	計			42	5	2	6	0	3	2	0	2	66	
八潮学園	八潮学園小	1	3	20	2	1	2	0	1	0	0	1	31	
	八潮学園中			12	1	1	3	0	2	0	0	1	20	
	計			32	3	2	5	0	3	0	0	2	51	
荏原平塚学園	平塚小	1	3	14	2	1	0	0	1	0	0	1(主幹)	22	
	荏原平塚中			10	3	1	0	0	2	0	0	1	17	
	計			24	5	2	0	0	3	0	0	2	40	
品川学園	品川小	1	3	22	3	1	3	0	1	1	0	0	35	
	城南中			15	3	1	2	0	3	1	0	0	25	
	計			37	6	2	5	0	4	2	0	0	60	
豊葉の杜学園	豊葉の杜小	2	2	20	4	1	3	0	1	0	1	1	35	
	豊葉の杜中			16	2	1	2	0	3	0	0	0	24	
	計			36	6	2	5	0	4	0	1	1	59	

※豊葉の杜学園以外の学校は、小中一貫教育に伴う教育管理職の特例配置により、校長1名・副校長3名の配置が東京都より認められている。

平成26年度 品川区立学校 固有教員配置状況一覽

採用年度	所属	職名	性別	年齢	教員歴	区歴	採用校種・教科	所持免許	
21年度	伊藤学園	主幹教諭	男	39	15	6	小学校全科	小1	中1(社)
	城南小学校	教諭	女	31	7	6	小学校全科	小1	中1(社)
	荏原第一中学校	教諭	女	30	7	6	中学校(英)	中1(英)	
	伊藤学園	教諭	男	32	7	6	中学校(理)	中1(理)	小2
	八潮学園	教諭	男	31	7	6	中学校(保体)	中1(保体)	
22年度	荏原平塚学園	主幹教諭	女	47	21	5	小学校全科	小1	
	指導課	指導主事	男	47	19	5	中学校(英)	中1(英)	小2
	大崎中学校	教諭	女	46	16	5	中学校(英)	中1(英)	中1(社)
23年度	荏原第五中学校	教諭	男	29	4	4	中学校(理)	中1(理)	
	戸越台中学校	教諭	男	26	4	4	中学校(理)	中1(理)	中1(技)
	荏原第六中学校	教諭	男	27	4	4	中学校(数)	中1(数)	
24年度	荏原平塚学園	教諭	男	36	3	3	中学校(理)	中1(理)	
25年度	日野学園	教諭	女	41	9	2	小・中	小2	中1(英)
	八潮学園	教諭	男	25	2	2	小・中	小2	中1(社)
	三木小学校	教諭	女	27	2	2	小・中	小2	中1(国)
26年度	日野学園	教諭	女	26	1	1	小・中	小2	中1(保体)
	豊葉の杜学園	教諭	男	27	1	1	小・中	小1	中1(社)
	立会小学校	教諭	女	23	1	1	小・中	小1	中1(美)

配置先	小中一貫校	小学校	中学校	指導課
人数	9	3	5	1

平成26年度 区費非常勤講師 配当時数一覧

学校	(1) <小中> 自校教員を連携校に派遣するための後補充講師		(2) <小> 教科担任制を実施するための講師		(3) <小中> 自校の特色を生かし、小中一貫教育を更に推進する取組を行うための講師								H26査定時数	理由
	派遣補充	備考	教科担任	備考	算数 数学 少人数 TT	国語 少人数 TT	英語 少人数 TT	SU	小学校 英語	その他	(3)合計	備考		
区内総計	22		185		124	0	0	67	83	63	337		544	
施設一貫校合計	5		52		41	0	0	16	16	12	85		142	
日野学園	0		0		24						24	3年 算数 5時間 6年 算数 3時間 7,8年 数学 16時間	24	①習熟度別少人数を基本としたグループを編成し、算数・数学担当教諭の指示の下、「日野カリキュラム」による指導の実施。②日野学園以外の小学校から入学する約半数の生徒につまずきがないよう、きめ細やかな指導の徹底。
伊藤学園	0		6	5,6年 英語 6時間	17						17	1年 算数 12時間 2年 算数 5時間	23	①専門性の高い授業を展開することで、児童の英語に対する興味・関心を高め、児童の学力とスキルを向上。②平成25年度から書写指導にも力を入れ、行動耐性と丁寧に書く習慣を身につけさせる実践。授業中の学習姿勢の保持や板書の丁寧な視写。③1年生については、複数体制による教科指導と学級集団づくりへの関与、2年生は、3学級4展開を実施することによる、きめ細やかな個別指導。
八潮学園	5	5,6年英語への後補充 5時間	30	5,6年 理科 15時間 5,6年 社会 15時間				7			7	ステップアップ学習8,9年 (美・体・英)計 7時間	42	①小学校段階より、英語科の専門教員を配置。小学校において英語になれ親しむ態度の育成。②中学校の教員による専門性を生かした指導で、子どもたちも興味・関心を持って授業に取り組むことによる、学力の定着。③8,9年生のステップアップの時間の美術、体育、英語(基礎・応用)コースにおける、少人数による個別指導を通じた、各自のスキルアップの向上。
荏原平塚学園	0		16	5,6年 社会 13時間 6年 家庭科 3時間				5	9	12	26	8,9年 ステップアップ学習 (国・英・数) 5時間 1~6年 体育 12時間 1~6年 英語 9時間	42	①教科担任制②英語講師による正しい発音の繰り返し指導、児童にわかりやすい指導
品川学園	0		0					4	7		11	8,9年 ステップアップ学習(家 庭科・保健体育) 4時間 小学校英語 7時間	11	①小中一貫教育の充実：5・6年と7年をつなぐ英語教育のパイプ役、より円滑な中学校英語への移行と英語嫌いの解消。コミュニケーション能力の習得：1年～4年では、ALTのネイティブな英語とJTEによる解説や理由の補足による学力の確実な定着。②ステップアップ学習における、通常の授業では出来ない応用的・発展的内容の学習の実施、生徒の興味・関心に応じた作品作りを通じた幅広い技能の定着。通常の授業では出来ない競技を実践。より専門的な技能と、生涯スポーツとしての興味・関心の向上。
豊葉の杜学園	0		0		12				18		30	1~4年 算12時間 1~6年 特・英18時間	30	①少人数や習熟度別に授業を展開し、音楽の授業に対する興味関心、技能を高め、表現力を育成。②25分間の豊葉の杜タイムによる指導。「聞く、話す、読む、書く」の4技能を確実に身に付けさせ、日本語を使わない英語科授業を展開。③習熟度別少人数を担当。担任と連携した授業を展開し、個に応じた指導。④1~4学年のうちに、学力の定着として、「学力強化学習」を継続して設定。習熟度別少人数指導や個に応じた指導。⑤月二回の土曜授業日に講師の担当する実技教科の授業を実施することにより、教科の偏りをなくすとともに、授業時数の確保。

※数字は、週当たりの授業コマ数

○区費講師任用数(平成26年9月1日現在)

総計	のべ 107名(実数83名)
小学校任用	のべ 70名(うち、一貫校小学校籍任用 のべ15名)
中学校任用	のべ 37名(うち、一貫校中学校籍任用 のべ12名)

○教科担当

	小全	国語	算数・数学	理科	社会	家庭	保体	音楽	技術	英語	図工・美術
小学校(実数52名)	22名		4名	4名	3名	6名	3名	1名		9名	
中学校(実数31名)		1名	10名			3名	6名	2名	2名	4名	3名

品川区小中一貫教育要領 概要

各教科の特徴

教科	特徴	副読本
国語	<ul style="list-style-type: none"> ◆読書の指導時数を明記 ◆各学年に配当されている漢字を書くこと ◆言語事項の具体的な言語活動における指導項目を追加 	漢字ステップ100
社会	<ul style="list-style-type: none"> ◆3つの領域の学習内容を整理・統合 ◆学習の方法や身に付けさせたい技能を明確にするために、〈主な学習活動〉〈調べ方、まとめ方、かかわり方〉を明記 ◆問題解決的な学習を中心として学習を進められるように、単元名を学習問題表記 ◆3つの領域を毎年継続的に学習する単元の位置づけ ◆地理的・歴史的内容に関する基本的事項について習得するための学習活動の設定 	副教科書「調べ・考え・社会をつくる」
算数/数学	<ul style="list-style-type: none"> ◆各学年に以下の内容を追加 【第1学年】・cmを知る。・身の回りの物の数の大小を考える。【第3学年】・トン(t)を扱う。・文字を使った式(a×b=b×a)を扱う。【第4学年】・文字a、bなどを用いて式に表す。・1/100、1/1000の位まで扱う。・アール(a)およびヘクタール(ha)を簡単に扱う。【第5学年】・錐体(角錐、円錐)・パソコンの活用による統計処理【第6学年】・正の数、負の数・反比例とそのグラフ【第7学年】・近似値(誤差、有効数字)・点の運動・確率【第8学年】・三元一次方程式【第9学年】・二次関数のグラフと二次方程式の解の関係・虚数・円と円および接線・三角比・y=ax²+b・三次関数・散布度・相関 	副教科書「プラスα」
理科	<ul style="list-style-type: none"> ◆各学年に以下の内容を追加 【第3学年】・物の種類【第4学年】・金属の種類・湿度【第5学年】・音(※電話)【第6学年】・空気の重さ【第7学年】・光の分解・プラスチック・グラフ【第9学年】・物質としての有機物と生命の連続性を関連付けた内容・地域との連携による学習 	副教材「創造」
生活	<ul style="list-style-type: none"> ◆市民科との関連および保幼小連携の視点から指導計画の作成 ◆品川区の施設や環境を生かした、内容および内容の取扱いの改訂 	
音楽	<ul style="list-style-type: none"> ◆第5学年と第8学年における和楽器の実技指導 ◆第4学年で箏のを知り、箏に触れる学習を導入 ◆小アンサンブルなどのミニコンサートを計画的・継続的な実施 ◆第3学年から第9学年を通して、系統的な読譜力を育成 ◆歌唱共通教材の追加 	
図工/美術	<ul style="list-style-type: none"> ◆図画工作/美術の目標を、一つにまとめた品川版の教科目標の作成 ◆2-2-3-2学年のくくりで目標、表現および鑑賞、共通事項を設定 ◆市民科の教科との関連の明確化 	
家庭/技術・家庭	<ul style="list-style-type: none"> 【技術】 ◆小学校で学習した内容と中学校で学習した内容の関連付けを明記 ◆区内の全中学校で「品川かぶ」を題材として取り上げ、地域密着型の授業の展開 ◆パソコン操作のリテラシーを確実に身に付けさせるため、技能グレード表の作成 【家庭】 ◆「技能」系統表の作成 	
体育	<ul style="list-style-type: none"> ◆武道(第5学年から第9学年) ◆フィットネスプラン(全学年) ◆ニュースポーツ(全学年) 	
英語	<ul style="list-style-type: none"> ◆1年生からの英語指導の実施 ◆1年からの評価規準の設定 ◆小学校での文字や単語の取り扱いについての規定 ◆「聞くこと」「話すこと」「読むこと」「書くこと」の4技能指導の内容を1～4、5～7、8～9年の学年別に細分化 ◆課題学習・ステップアップ学習の内容の取り扱いの付記 	ティーチャーズリソース・ブック

各教科の時数

()内の数字は国の標準時数

教科	国語科	社会科	学算数/理科	生活科	音楽科	図画工作/美術科	術・家庭/家庭科	健体育/体育科	英語科	市民科	アステップアップ学習	総授業時数	
第1学年	306		136	102	68	68		102	20	82		884 (850)	
第2学年	315		175	105	70	70		105	20	85		945 (910)	
第3学年	285 (245)	70	190 (175)	90		60		105	35	85		980 (945)	
第4学年	285 (245)	90	190 (175)	105		60		105	35	85		1,015 (980)	
第5学年	200 (175)	100	185 (175)	105		50	50	60	90	35	105	35	1,015 (980)
第6学年	195 (175)	105	190 (175)	105		50	50	55	90	35	105	35	1,015 (980)
第7学年	140	105	140	105		45	45	70	105	140	120	35	1,050 (1,015)
第8学年	140	105	105	140		35	35	70	105	140	105	70	1,050 (1,015)
第9学年	105	140	140	140		35	35	35	105	140	105	70	1,050 (1,015)

特別の内容

品川区独自教科

○「英語科」
異文化理解を進めるとともに、聞く・話すなどの実践的コミュニケーション能力を身に付けることをねらいとした学習として、小学校1年生からの「英語科」を設定している。今まで中学校、高等学校等で英語の学習が行われてきたが、実際に英語を活用できない大人が多い。これは、コミュニケーション能力の不足によるものと捉えている。このため、1～4年生では「英語に親しむ」、5～7年生では「英語を身に付ける」、8・9年生では「英語を活用する」ことを目的とし、9年間を通した一貫性・系統性のある指導を行い、実際に英語を活用できる能力を身に付けさせていく。

○「市民科」
「市民科」では、規範意識や社会モラルの低下、奉仕の心や公共心の欠如など、現在の社会が抱える課題の改善を目指している。そのために教養豊かで品格のある人間形成をねらいとし、自らの生き方を自覚し、自らの人生を構築していくうえで必要となる資質と能力を育成している。「市民科」においては、道徳、特別活動、総合的な学習の時間を統合し、「ソーシャルスキルトレーニング」や「経済体験学習」など、実学的な要素を取り入れ、実際の社会で生かせるような本当の意味での生きる力を育てている。

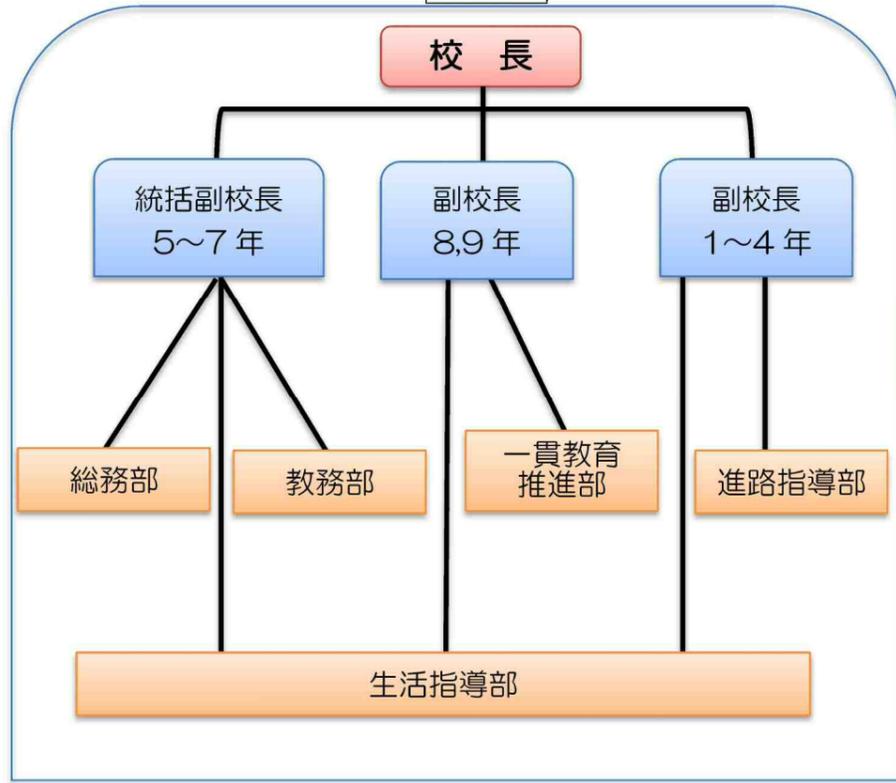
○「ステップアップ学習」
5年生以上では児童・生徒一人一人の個性・能力を伸ばすことに重点を置いている。このため、基礎・基本を徹底して身に付けさせるとともに、個々の興味・関心に応じて、児童・生徒の能力を更に伸ばしていくことを目的として「ステップアップ学習」を設定している。この「ステップアップ学習」では、課題別学習や習熟度別学習などを積極的に取り入れ、個々の児童・生徒の能力に応じた探究的な学習が実施できるようにしている。

○「各教科」
小学校と中学校における円滑な学習の接続を考慮し、9年間を通して児童・生徒の学力を向上させるため、学年枠を超えた単元配列を構成する。この中で単元の重点化や融合、繰り返し、新単元の追加などの工夫を行う。

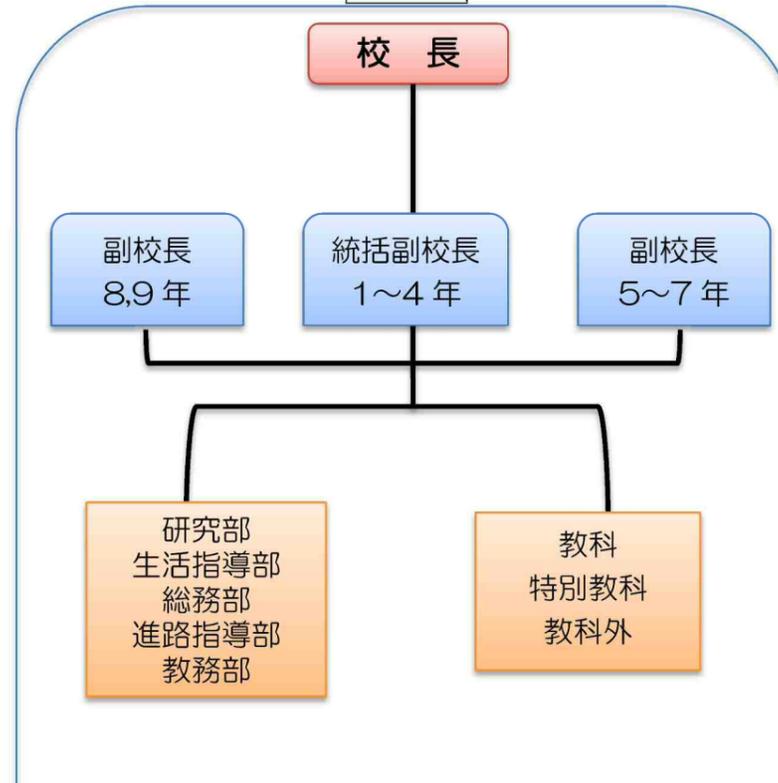
教育課程特例校 (H20年4月～)

施設一体型小中一貫校 学校運営組織一覧

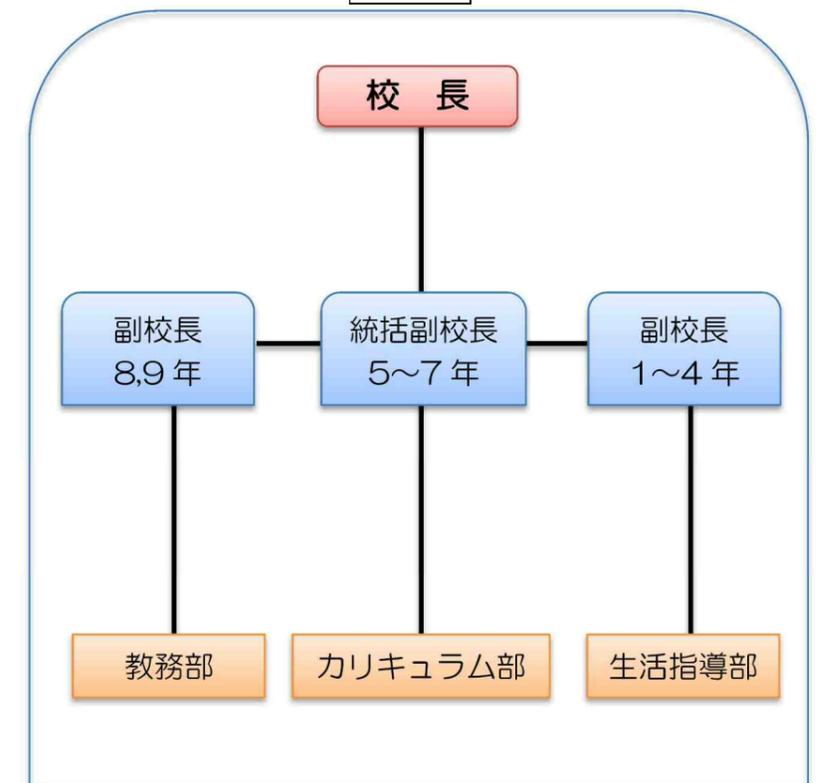
日野学園



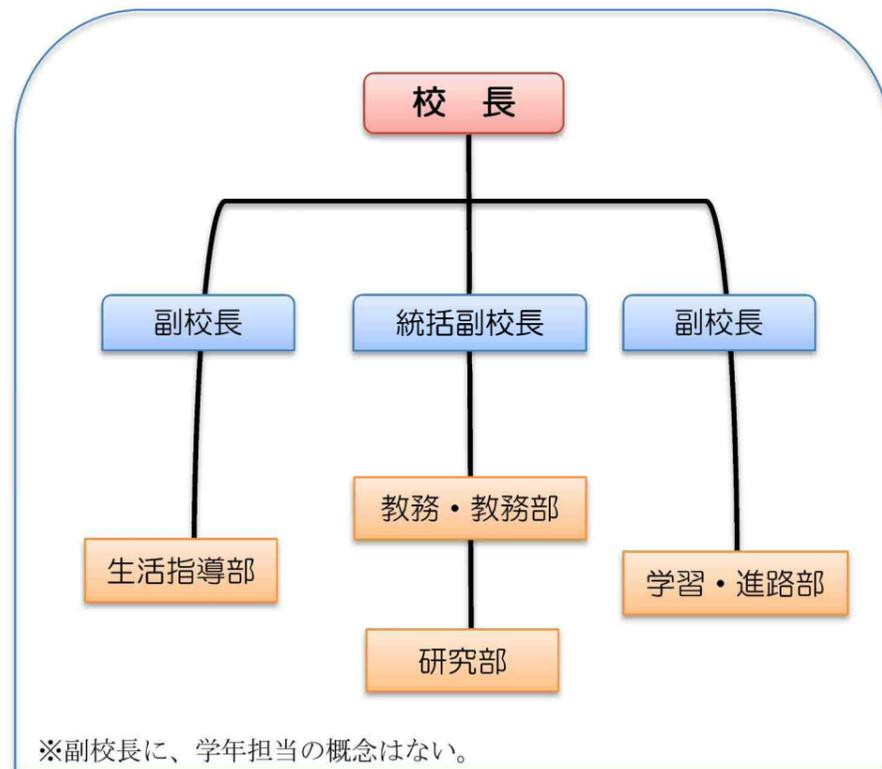
八潮学園



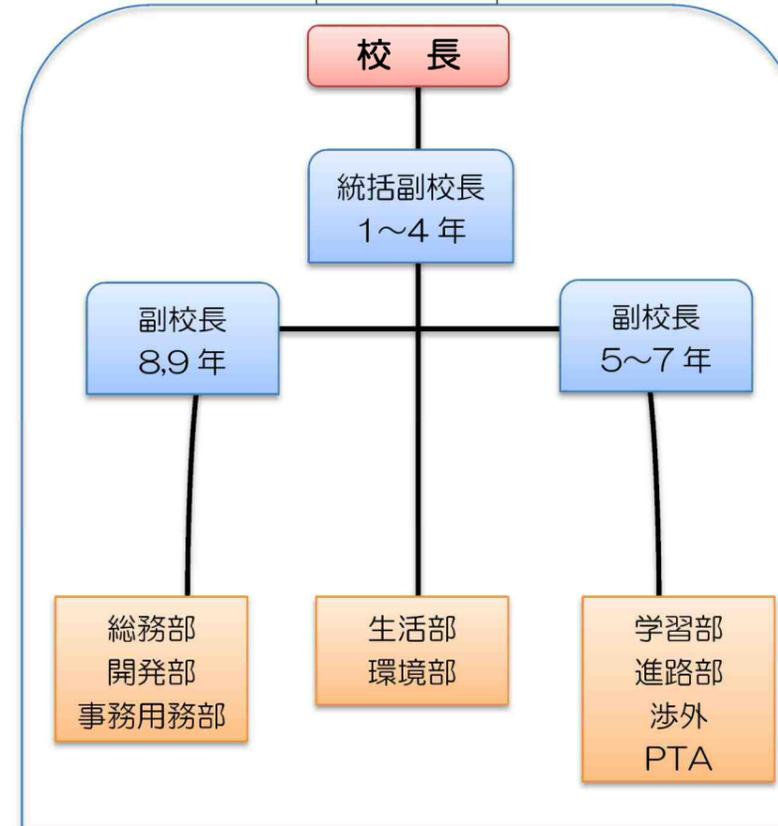
品川学園



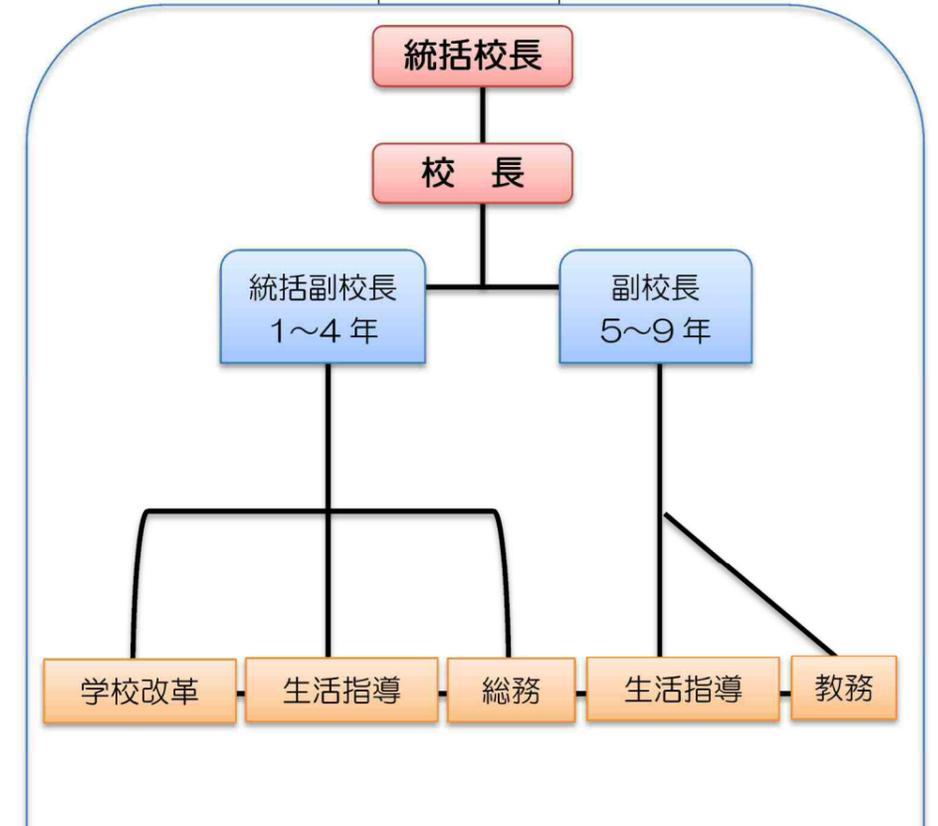
伊藤学園



荏原平塚学園

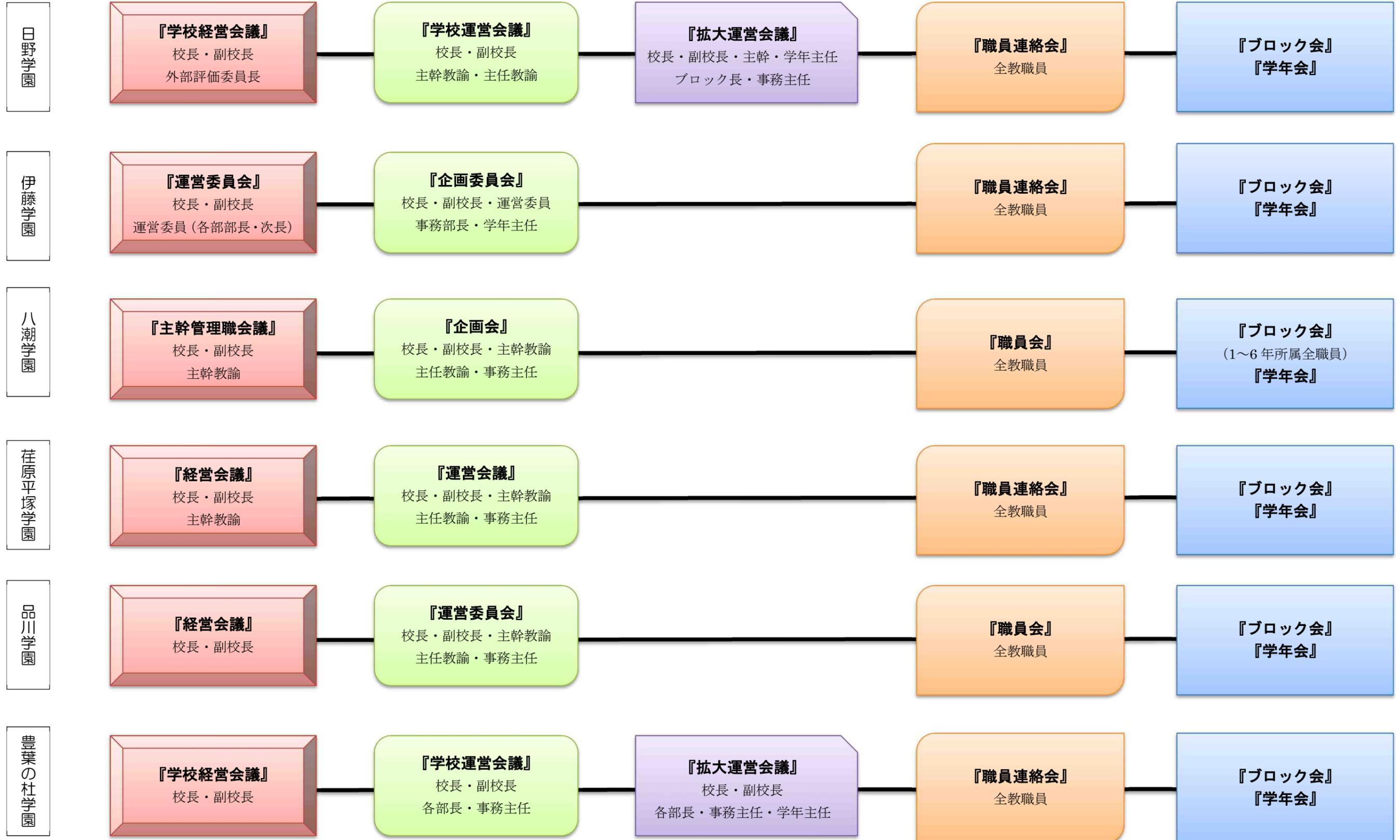


豊葉の杜学園



※副校長に、学年担当の概念はない。

一体型一貫校の諸会議



施設一体型小中一貫校 教員免許所持状況

※ 教員数には管理職含み、行政系除く

26. 2月現在

		教員数	中学校免許のみ	小学校免許のみ	両 免	その他養護等
日野学園	小学校	25	3	4	17	1
	中学校	21	18	0	2	1
合 計		46	21	4	19	2
割 合		100%	46%	9%	41%	4%
伊藤学園	小学校	23	2	6	14	1
	中学校	23	16	0	6	1
合 計		46	18	6	20	2
割 合		100%	39%	13%	43%	4%
八潮学園	小学校	22	2	6	13	1
	中学校	16	12	0	3	1
合 計		38	14	6	16	2
割 合		100%	37%	16%	42%	5%
荏原平塚 学園	小学校	13	3	3	6	1
	中学校	14	12	0	1	1
合 計		27	15	3	7	2
割 合		100%	56%	11%	26%	7%
品川 学園	小学校	20	1	4	14	1
	中学校	19	16	0	3	0
合 計		39	17	4	17	1
割 合		100%	44%	10%	44%	3%
豊葉の杜 学園	小学校	19	2	7	9	1
	中学校	19	16	0	2	1
合 計		38	18	7	11	2
割 合		100%	47%	18%	29%	5%
6校合計		234	103	30	90	11
割 合		100%	44%	13%	38%	5%

施設一体型小中一貫校 6年生内部生進学率・7年生内部生在籍率

6年生内部生進学率

6年生	在籍数	内部	区内他校	私学等
	(人)	(%)		
日野学園	94	66.0	0.0	34.0
伊藤学園	108	86.1	0.9	13.0
八潮学園	98	80.6	2.1	17.3
荏平学園	38	71.1	13.1	15.8
品川学園	73	72.6	5.5	21.9
豊葉学園	93	74.2	3.2	22.6
一貫校平均	84	76.0	3.0	21.0
区内平均	2,237		75.2	24.8

7年生内部生在籍率

7年生	在籍数	内部進級者	外部入学者
	(人)	(%)	
日野学園	146	42.5	57.5
伊藤学園	185	50.3	49.7
八潮学園	88	89.8	10.2
荏平学園	63	42.9	57.1
品川学園	120	44.2	55.8
豊葉学園	129	53.5	46.5
一貫校平均	122	52.4	47.6

施設一体型小中一貫校 特徴的な行事一覧（調査年度：平成25年度）

		日野学園	伊藤学園	八潮学園	荏原平塚学園	品川学園	豊葉の杜学園
入学式	実施形態	1年生と7年生で実施	1年生で実施	1年生と7年生で実施	1年生と7年生で実施	1年生と7年生で実施	1年生と7年生で実施
	保護者	当該学年の保護者のみ参加	当該学年の保護者のみ参加。	当該学年の保護者が参加	当該学年の保護者のみ参加。	当該学年保護者	当該学年保護者
	来賓	議員、町会長、関係小学校・幼稚園・保育園、民生委員等。約40名	中学校区の全ての町会、委員、関係機関、48名	近隣幼稚園・保育園長、八潮地域諸団体の代表、各自治会長等、PTA、区議会議員	中学校区の全ての町会、委員、関係機関、40名	町会長等	中学校区町会、近隣小学校長、P会長、外部評価委員、民生委員、関係諸機関等
その他	来賓	全校児童・生徒が参加	2年生児童(アトラクション)、9年生(1年生のお世話)、吹奏楽が参加	4, 8, 9年が出席	5年生以上の児童生徒参加	アリーナが狭く、在校生は9年生のみ出席。	4・9年生参加(北棟・南棟のリーダーとして)
	その他		※7年生については入学を祝う会(25年度から)を実施 ・当該学年の保護者のみ参加。約250名。 ・5年生以上の児童生徒が参加 ・司会は生徒会。吹奏楽が参加				
卒業式(9年生)	実施	○	○	○	○	○	○
	保護者	当該学年の保護者が参加	当該学年の保護者が参加	当該学年の保護者が参加	当該学年の保護者が参加	当該学年の保護者が参加	当該学年の保護者が参加
卒業式(6年生)	来賓	(中学校区) 議員、町会長、連携小学校、PTA、民生委員、関係機関等	(中学校区) 議員、町会長、連携小学校、PTA、民生委員、関係機関等	(中学校区) 議員、町会長、連携小学校、PTA、民生委員、関係機関等	(中学校区) 町会長、連携小学校、PTA、民生委員、関係機関等 ※議員なし	(中学校区) 議員、町会長、連携小学校、PTA、民生委員、関係機関等	(中学校区) 議員、町会長、連携小学校、PTA、民生委員、関係機関等
	実施	× 行事は行わず、修了式の後、各教室で担任より卒業証書を授与	△ 「6年生お別れ会」を実施	○	△ 「小学校課程修了式」を実施	○	△ 「卒業証書授与式」
平成25年度	保護者	当該学年の保護者が参加	当該学年の保護者が参加	当該学年の保護者が参加	当該学年の保護者が参加	当該学年の保護者が参加	当該学年の保護者が参加
	来賓	×	×	○ PTA会長 幼稚園長・保育園長	○ PTA役員数名	○ (中学校区) 議員、町会長、連携小学校、PTA、民生委員、関係機関等	○ PTA 校区外部評価委員
卒業式(6年生)	その他	<卒業式を実施しない理由> ・小中一貫校として9年間の連続性を重視し、6年生は1つのステップとして認識しているが、4年生で一〇式を実施するなど1～4年・5～9年のまとまりを重視している。 ・日野カリキュラム(日野学園独自の9年間の系統を重視した教育課程)の実施にあたり、6年生での行事に充てる時間を有効活用している	<卒業式ではない理由> ・一貫校として、入学時から6年生での卒業式は実施しない旨を説明しており、一貫校になってから入学した子どもが6年生になった昨年度から「お別れ会」として、保護者のみが参加する行事を実施している。	<地域の来賓を呼ばない理由> ・9年生の卒業式の実施日と日程が近いため、2度も来ていただくのは申し訳ないと考えており、中学生の卒業式のみ来ていただいている。	<卒業式ではない理由> ・小中一貫校であり、6年生は卒業とは捉えずに、9年生の卒業式と比較して規模を小さくしている。	6年生の卒業式も9年生と同様に実施している。	<卒業式ではない理由> ・小中一貫校であり、9年生の卒業式と差をつけている。来賓については、外部評価委員を入れることで、地域の連合町会長等のほとんどの方は、参加していただくことになる
	実施形態	学年で分けて実施 ・1～4年(9月～10月) ※5年～7年がボランティアで参加 ・5～9年(5月)	全学年で一斉実施(5月～6月)	全学年で一斉実施(6月)	学年で分けて実施 ・1～6年(10月) ※7～9年の実行委員が企画等に参加 ・7～9年(6月) ※5, 6年が参加する種目もある	学年で分けて実施 ・1～6年(5月) ※年度によって7年がボランティアで参加することがある ・7～9年(10月)	学年で分けて実施 ・1～4年(9月)「運動会」 ※7～9年のボランティアが参加 ・5～9年(6月)「体育祭」 ※応援や一貫リレーなど1～4年・5～9年ともに一部、全校生徒が参加する
運動会	保護者	当該学年の保護者が参加	全学年保護者が参加	全学年保護者が参加	全学年の保護者が参加	当該学年の保護者が参加	全学年保護者が参加
	来賓	(中学校区) 議員、町会長、連携小学校、PTA、民生委員、関係機関等	(中学校区) 議員、町会長、連携小学校、PTA、民生委員、関係機関等	(中学校区) 議員、町会長、連携小学校、PTA、民生委員、関係機関等	(中学校区) 町会長、連携小学校、PTA、民生委員、関係機関等 ※議員なし	(中学校区) 議員、町会長、連携小学校、PTA、民生委員、関係機関等	(中学校区) 議員、町会長、連携小学校、PTA、民生委員、関係機関等
	昼食(弁当)	・1～4年は保護者と一緒 ・5～9年は保護者と別	全学年保護者と別	・1～6年は保護者と一緒 ・7～9年は保護者と別	・1～6年は保護者と一緒 ・7～9年は保護者と別	1～6年は保護者と一緒 7～9年は保護者と別	1～4年は保護者と一緒 5～9年は保護者と別
	他校(中学生)の入場	×	×	×	×	× ※ただし、保護者同伴の場合や兄弟等が在校生にいる場合など、ケースによって判断する場合あり	× ※ただし、保護者同伴の場合や兄弟等が在校生にいる場合など、ケースによって判断する場合あり
	その他	もともとは全校で実施していたが、スペースの問題で分割。分割の初期の段階では午前のみ1～4年が参加していたが、現在は完全に分けて実施	全校で実施している行事 ・分割実施の要望や「狭い」という意見も一部ではある。 ・1年間に2度(分けて)実施するのは調整等難しい面がある。		平成24年度までは1から4年、5から9年で実施していたが、平成25年度から現行の形態に変更した	鼓笛を6年生で実施。品川小時代からの伝統。4・3・2制における6年生の中だるみの解消、リーダーシップ発揮の場	5～9年生の体育祭に1～4年生は応援、全校大玉送りに参加。1～4年生の運動会に5～9年生は応援、全校大玉送り、小中一貫リレー等に参加予定

		日野学園	伊藤学園	八潮学園	荏原平塚学園	品川学園	豊葉の杜学園
文化祭等	実施形態	1～4年・5～9年に分けて実施	(学習成果発表会) 1～4年、5～9年で分けて、別日程で実施	(清流祭) 1～9年	(学習成果発表会) 全学年	(学習成果発表会) 1～4年、5～9年に分けて実施	(文化祭) 1～4年生 5～9年生
	保護者	当該学年の保護者のみ参加	当該学年の保護者のみ参加。各約800名	○	約450名	当該学年の保護者中心に参加	全学年保護者
	来賓	議員、町会長、関係小学校・幼稚園・保育園、民生委員等。約40名	中学校区の全ての町会、委員、関係機関、30名	○	中学校区の全ての町会、委員、関係機関、両方それぞれ20名		中学校区町会、近隣小学校長、P会長、外部評価委員、民生委員、関係諸機関等。
	その他	開校当初は全校実施だったが、開校3年後に分割して同日開催とし、平成26年度は分割実施	1～4年は金曜日が児童鑑賞日、土曜日が保護者鑑賞日。5～9年は金曜日午後が広島派遣・スピーチ・部活動等の発表、土曜日が合唱コンクール。		2日間(金・土)で実施。1日目は児童生徒鑑賞日。2日目は保護者参観。		3日間(金・土・日)で実施予定。1日目(児童生徒鑑賞)、2日目(保護者鑑賞)は1～4年の舞台発表。3日目は5～9年の合唱コンクール。(児童・保護者参加)
その他		【一〇式】 4年生で実施 当該学年の保護者のみ参加 5～9年生が参加 3月に実施。儀式として重視。卒業式並みに舞台を整わしている。	【立志式】 4年生で実施 当該学年の保護者のみ参加。約120名。 3年生児童が参加	【立志式】 4年生で実施 当該学年の保護者のみ参加	【立志式】 4年生で実施 当該学年の保護者のみ参加 3年生と5年生が参加	【立志式】 7年生で実施 当該学年の保護者のみ参加 ※「二分の1成人式」を別途4年生で実施	【立志式】 4年生で実施 当該学年の保護者のみ参加 3・5年生参加
勉強合宿	開催時期	平成26年7月29日～8月1日(3泊4日)	実施していない	平成26年8月24日～27日	平成27年8月25日～28日(3泊4日) 実施予定	平成26年8月6日～7日(2日)	
	場所	国立女性教育会館 ・合宿形式による集中授業		国立女性教育会館 ・合宿形式による集中講義と夜の自学自習 ・自主勉強の時間を活用したグループワーク	国立女性教育会館 ・合宿形式による集中授業	品川学園教室 ・朝8時から夜8時までの集中授業	
	内容						
今後の予定		実施継続	開校以来5年・8年合同の高遠移動教室を実施している。今後検討していきたい。	平成27年度の日程・方法の検討を開始。	平成26年度勉強合宿推進委員会を立ち上げ実施踏査等	平成27年度の勉強合宿に向けて準備中	平成27年度 8年夏季集中講座(3日間・弁当持参)に向けて準備。
単独校と異なる取組	1年～6年	5年生以上で教科担任制、50分授業、定期考査、部活動への参加、週2時間の英語の授業	5年生以上の生徒会活動・合唱コンクール 5年生秋からの部活動	・5・6年での50分授業、各学期期末考査実施 ・5・6年の児童生徒会役員、委員会 ・4年での委員会活動の実施	・児童生徒会・5年生からの部活動	・5、6年生の児童・生徒会活動(副会長、書記)	5年生からの部活動、エスコート登校(1・6年)
	7年～9年			・7-9年のステップアップ「ものづくり」授業	・1年～6年との交流行事	・7年生までの児童・生徒会活動(会長、副会長) ・8・9年生の連合自治会活動(地域で、地域の方々と、地域のために行う活動)	豊葉寺子屋(7年)、主張発表会(7～9年)
一貫校ならではの取組		・5～7ブロックでの行事(百人一首大会、持久走大会) ・B&S(ブラザー・シスター)活動(9年生による1年生の学級活動への参加) ・小中合同PTA活動 ・1～4運動会での7年ボランティア参加 ・兄弟学年の設定(1・6・9、2・5、3・8、4・7) 児童生徒会交流委員会の企画により、市民科の時間を使った異学年交流 ・交流給食(兄弟学年) ・一〇式(4年生の3月に9年生がネクタイリボンを授与、1～4ブロックの卒業式としての実施)	9年間の系統性をもった教科・市民科研究 小中一体化したPTA活動	・1-9年都立産業技術高専と連携しての「ものづくり」授業の実践、科学教育の振興 ・1-9年全員での運動会(大玉送り・応援などの合同競技や演技) ・文化祭での1-6年の演技を7-9年鑑賞 ・7-9年合唱コンクールへの5、6年参加(鑑賞と審査) ・5年から部活動 ・小中合同PTA活動 ・朝礼を全校、児童生徒会(5-9年)、ブロックに区別して行う。 ・地域行事(ファミリー運動会、八潮まつり、八潮音楽祭、ラジオ体操)への参加・運営協力	異学年交流、9年間を見通した市民科カリキュラム、全校児童生徒あいさつ運動、小中合同PTA活動	①1～4年、5～7年、8・9年のブロックで、4年生、7年生がリーダーとなる活動 ・4年生(1～4朝会の挨拶、縦割り班活動の班長、1年生へのサポーター活動) ・7年生(児童・生徒会の会長、委員会活動の委員長) ・4年生(2分の1成人式、保護者出席、1～4ブロック修了)、7年生(立志式、5・6年生、保護者・地域出席、5～7ブロック修了) ②ブロックごとのねらいを明確にした学習成果発表会(1～4年は劇、5～7年はプレゼンテーション、8・9年は弁論) ③入学式で、9年生が1年生のお世話 ④小中合同PTA活動(平成25年度規約改正、26年度試行期間)	学年団ごとの指導目標、5～9年による1年生へのサポート、児童生徒会活動、4年までの下部組織。教科担任制(中籍教員が下学年で指導) 一貫した生活指導(豊葉の杜学園生活指導方針・基準)、交流給食、PTAの一本化、児童生徒朝会とブロック朝会の実施、地域清掃 小山台高校野球部との連携、等